









- アップグレード後の確認事項(ver.4.1.x) p.3
- プログラムの配置 p.7
- ・現行バージョンのアンインストール
- •新バージョンへアップグレード p.12



p. 9



Ver.4.0.x以前から Ver.4.1.xへの作業時の注意事項





Ver.4.1.xへのバージョンアップ時にご確認ください。



- Ver.4.1.xはクライアントの見た目はあまり大きな変化はありませんが、サーバーとしては比較的大きなバージョンアップを行っております。特に以下の2点について再確認をお願いいたします。
- Tomcat のメモリ設定を「バックエンド設定」に追加しました。 OnTime のプログラムは Apache Tomcat というアプリケーションサーバー稼働しています。 Ver.4.1.xから Tomcat が Windows から確保するメモリプールを OnTime 管理センターから設定できるようになっています。必ず環境に合わせて設定してください。
- ドメイン接続の OAuth 認証と Teams 連携用認証設定を統合し「ドメイン設定」に集約しました。 Microsoft は2021年後半には Exchange Online に接続する際に OAuth 認証による接続しか許可しなく なります。もちろん現在は従来からの基本認証も利用できますが以下の2つの機能を利用するにはOAuth 認証は必須となります。
 - Microsoft Teams と連携して Teams 会議を利用する場合。
 - 会議室のビル階数や定員などを取得して検索に利用する場合。
- ドメイン接続の「高度な設定」タブのスレッド数は必ず20以下にしてください。
 一つのテナントに対して接続するスレッド総数は20以下にする必要があります。





バックエンド設定のTomcatメモリの設定

Ç	OnTime - Admin	× +		- 0	×	
←	→ C ▲ 保護されてし	いない通信 demo.com:8080/ontimegcms/ad	dmin o -	\$	9 :	
0	nTime®			÷	٠	
ONT	IME 管理センター	保存 リセット				
	ダッシュボード		N N N N N N			
	データベース設定	起動時の有効なライセンスの確認について				
	ᄻᇚᆂᄯᆘᇒᆃ	起動時に有効なライセンスの確認を実行して同期を開始する	(åt) ~			
	バックエンド	ログ設定				
-	ノロノトエノト	ログレベル	警告と重大 ∨			
	石川吉式 ロール(役割)設定	ログサイズ (?)	500 🗘			
- - -	ドメイン設定	ライセンス情報の送信				
		送信元アドレス	v v			
	ユーリー設定	送信先アドレス				
	表示グループ設定	通知する未使用ライセンス数の設定	100 🗘			
	凡例設定	通知する残日数の設定	30 🗘			
ılı	日程調整設定	認証方法 (Authentication)				
	ケータリング設定	Authentication の 種類 (Desktop/Teams)	HTTPS Mail Auth			
		Authentication の 種類 (Mobile)	HTTPS Mail Auth			
¥=	米訪首官埋設定	OutlookでOnTime利用時にMail Authを利用	1111 2 ~			
		Token期限(日)	14章 日			
		Tomcat メモリヒーブサイズ設定				
		最小メモリヒープサイズ	1.024 🗘 мв			
		最大メモリヒープサイズ	2,048 🗘 MB			



• OnTimeで使用するTomcatのメモリヒープサイズの最小値 と最大値を指定できます。

デフォルトでは 最小メモリヒープサイズは2048MB 最大メモリヒープサイズは4096MB と指定されています。

もしサーバーの物理メモリが8GB以上で余裕がある場合は 最小メモリヒープサイズは3072MB 最大メモリヒープサイズは6144MB でも構いません。 但しOnTimeのパフォーマンスはSQLやネットワークにも依存 しますのでご注意ください。



ドメイン設定の該当ドメインの状態を確認

6



Ç	OnTime - Admin	X \Lambda OnTimeAuth-from-410 - Microso X +	- 0	×	
←	→ C ▲ 保護されて	1ていない通信 ontimedemo.com:8080/ontimegcms/admin の	* 6		
ライセンスを.XXCE1 4.3t environme 500のうちにうイセンスを処用中で OnTime サブスクリプション 教了まで 342					
ONT	IME 管理センター	新規作成			
	ダッシュボード	ドメイン			
	データベース設定	OnTimeDemo STOPPED 202220CB-ED06-4CC7-B3C1-5346B443D648 最終更新日時: Sat Jan 23 13:58:12 JST 2021 n.	d. Refresh		
۲	グローバル設定	ontimebiz 2) PLINNING レガシー認証が使用されています。2021年夏までに先進認証に変更を検討してください。 最終更新日時、Satian 23 13:58-12 IST 2021			
-	ドメイン設定	37645AD4-3668-44CC-9A59-F809DC4E581F			
	ユーザー設定				
	表示グループ設定				
	凡例設定				
ılı	日程調整設定				
	ケータリング設定				
Å.	来訪者管理設定				

- インストール完了後にドメイン設定画面を開きます。
- 該当ドメインが「STOPPED」でエラーメッセージが表示されて いる場合は「ドメイン設定マニュアル」を確認の上設定を完 了してください。
- 基本認証の場合はそのまま利用できますが、移行を促すメッセージが表示されます。
- 但し以下の場合は必ずOAuth認証で設定して利用してください。
 - Microsoft Teams と連携して Teams 会議を利用する場合。
 - 会議室のビル階数や定員などを取得して検索に利用する場合。





プログラムの配置





プログラムの配置



- C
- 「OnTime Group Calendar for Microsoft」用プログラム を配置します。
- 初回インストール時と同様に新しくインストールするプログラ ムをダウンロードしてzipファイルを展開して配置します。

以下のリンクからプログラムをダウンロードします。 https://ontimesuite.jp/forms/downloads/

ダウンロード後フォルダを展開します。 展開したフォルダ¥OnTimeMS-x.x.x

- 展開したフォルダは現行バージョンのアンインストール手順実施後に使用します。
- ※各作業は初回インストール時同様にドメイン管理者で ログインして実行してください







現行バージョンのアンインストール





現行バージョンのアンインストール







(参考)約1分程度のOnTimeアンインストール画面 🕐

C:¥windows¥System32¥cmd.exe	o – – ×		• 75	フヽノドプロヽノプト	が問きて	フリイシフトールバッ
WIN32_EXIT_CODE : 0 (0×0) SERVICE_EXIT_CODE : 0 (0×0) CHECKPOINT : 0×2 WAIT_HINT : 0×2b8			•]\ 51	が走り出します	・// (刑で) 。	
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>sc delete ″ontime.ms.a	uth″			下のノッセージ	がまー	かたら
続行するには何かキーを押してください 😽			・以		ル衣小で	
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>call shared-var.cmd				ノターキーを押し	, (くにさ)	
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set CATALINA_HOME=			彩	記行するには何]かキーを	押してくたさい」
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set CATALINA_BASE=			Γ.V			
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set JRE_HOME=			● 肖	川除したノアイノ	v]	
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set JAVA_HOME=E:¥OnTim	eMS¥OnTimeMS-4.0.8¥jdk		のこ	文字が表示さ	れると、こ	コマンドプロンプトが
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set PATH=E:¥OnTimeMS¥C tem32¥Wbem:C:¥windows¥System32¥WindowsPowerShell¥v1.0 QL Server¥Client SDK¥ODBC¥130¥Tools¥Binn¥;E:¥Program icrosoft SQL Server¥130¥Tools¥Binn¥;E:¥Program Files¥ Microsoft¥WindowsApps	nTimeMS-4.0.8¥jdk¥bin;C:¥windows¥system32;C:¥windows,c:¥windows¥Sys ¥:E:¥99.Toru¥OPENSSL¥OpenSSL-Win64¥bin;E:¥Presram Files¥Microsoft S Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥130¥Trors¥Binn¥:E:¥Program Files¥M Microsoft SQL Server¥130¥DTS¥Bind;C:¥Users¥otdadmin¥AppData¥Local¥		消	え、処理が完	了します。	0
E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥tomcat¥bin>CALL service.ba Removing the service 'Tomcat8' Using CAT&IINA RASE: "F:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥ The service Tomcat8 has been removed 読行するには何かキーを押してください	t uninstall	x	補足 念の Con) ため、タスクマネ mons Deamo	ージャーで on Servic	Tomcat(Apache e Runner)が消える
	E:¥QnTimeMSYOnTimeMS-4.0.8¥cmd>sc delete "ontime.ms.auth" [SC]DeleteService SUCESS 続行するには何かけーを押してください F:¥DhTimeMSYDTimeMS-4.0.8%cmbcall shared-var.cmd	^	◎ タスクマネージャー ファイル(F) オプション(O) 表示	を確認してくださ	ر۱°	,
	E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set CATALINA_HOME= E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set CATALINA_BASE= E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set JRE_HOME=		クロビス // Jオーマノス ユーリー iifiqu - ジービス へ 名前	1% СРU	86% ×ਦ੫	
	E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.0.8¥cmd>set JAVA_HOME=E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS+0.8¥)dk	De Or Munice de une e Or Munice de une VO une	> n∰ Task Manager	0.6%	10.6 MB	
	e.soniniemosoniniemosonio.osonnovset Anin-e.soniniemosoniniemosonio.osojatkoninie.soniniasisviemos temo2941bem:C:¥windowsKostemosi2941nodowsKoverShellY41.0V;E:¥99.Lonu407EH0SL40berSL411064Xbin;E: QL Server¥Client S0K400BC¥130¥IoolsYBinn¥:E:¥Program Files (x86)¥Microsoft SQL Server¥130¥Iool	;e:#Windows;c:#Windows#oys ¥Program Files¥Microsoft S Is¥Binn¥;E:¥Program Files¥M	> 🧎 エクスプローラー (9)	0%	54.8 MB	
	icrosoft SuL Server¥130¥1ools¥Binn¥;E:¥Program Files¥Microsoft SuL Server¥130¥DIS¥Binn¥;C:¥Use Microsoft¥WindowsApps	ers¥otdadmin¥AppUata¥LocaI¥	バックグラウンド プロセス (32)			
	E:¥OnTimeMS4OnTimeMS-4_0.8¥tomcat¥bin>CALL service.bat uninstall Removing the service 'Tomcat8' Using CATAINA RASE: 'F:YONTimeMS4OnTimeMS-4_0.8¥tomcat"		> 📧 Antimalware Service Executable	0%	147.9 MB	
	osing or include Jonata has been removed in many trottonicat 請行するには何かキーを押してくたさい		> b Apache Commons Daemon Service Rur	ner 0%	1,469.8 MB	
	שוארט אין דייד דייד אין דייד אין		COM Surrogate	0%	2.3 MB	
	Visitor was successfully removed	×	> 💽 COM Surrogate	0%	2.0 MB 🗸	
			◇ 簡易表示(D)		タスクの終了(E)	Facilitate work with

11

Onlime



最新バージョンへアップグレード





最新バージョンへアップグレード



🖉 🚬 🖛	アプリケーション ツール	upgrade		_	
ファイル ホーム 共有	表示 管理				~ 📀
← → ~ <mark>↑ 🗔 > P</mark>	C > Volume (E:) > OnTimeMS :	OnTimeMS-4.1.0 → upgrade	5 v	upgradeの検索	Q
1. 0/m/0 3/0 km	名前	更新日時	種類		
A 0190 102X	from-1.1.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
PC	from-1.2.0.4.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-1.2.2.0.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-1.3+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-1.5+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	ifrom-2.0.0.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-2.0.1+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-2.5.0.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-2.5.0a+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-2.6.0.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-2.6.2+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	from-2.7.0+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 VP	
	from-2.8.0+.cmd	2021/01/20 10:31	Windows コマンド	1 KB	
	開く(O)				
	編集(E)				
	印刷(P)		「「「」		
	管理者として実行(A)				^
	Windows Defender 77	キャンする このアプリア	がデバイスに変更を	加えることを許	可します 🛛 🗌
	以前のバージョンの復元(V	か?			
		/			
	送る(N)				
	切り取り(T)	Wi	ndows コマンド プロ1	セッサ	
	⊐ピ–(C)				
13 個の項目 1 個の項目を	空選打		No. 4		L
		唯認済みの多	E1JJC: MICROSOFT WIN	dows	r r
		詳細を表示			
		RT-WHITE BY IN			
			Market and American Ame		
				L1L1Z	

OnTime®

「OnTime Group Calendar for Microsoft」をアップグレードします。

事前に展開しておいた最新プログラムの配置フォルダを開き upgradeフォルダに移動します。

展開したフォルダ¥OnTimeMS-x.x.x¥upgrade

"from-2.8.0+.cmd"ファイルを選択しマウス右ボタンメニューから管理者として実行します。

※現行バージョンが2.8.0より古いバージョンの場合は 該当するファイルを実行します。

アップグレードの確認画面(UAC画面)が開きますので「はい」 をクリックします。

13



(参考)約1分程度のOnTimeアップグレード画面1

E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥upgrade>pushd ″E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥upgrade¥..¥

E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0>PowerShell -ExecutionPolicy Bypass -Command "& './scripts/from-2.8.0+.ps1'

E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0>pushd "E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥scripts¥"

E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥scripts>set THIS_SCRIPT_DIR=″E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥scripts¥″

E:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥scripts>set ERROR_LEVEL=0

:¥OnTimeMS¥OnTimeMS-4.1.0¥cmd>call prompt-for-sql-backup-path.cmd Sql Server backup folder is set to 'C:¥SqlServerBackups' press 'y' to accept and 'n' to enter new folder: y_

Input your new administrator password (and it cannot be Innovation): Please type your administrator password again to confirm:

- コマンドプロンプトが開きアップグレードバッチが走り出します。
- 「Sql Server... new folder:」のメッセージが表示されます。
 SQLサーバーのバックアップ先をデフォルトから変更する必要がなければ y と エンターキーを押してください。
 変更する場合は n と エンターキー を押して、
 任意のフォルダパスと エンターキー を入力してください。
 以後のデフォルトに設定されます。

※Ver.3.7以前からアップグレードを実施する場合、 パスワードを変更する必要があります。 以下のメッセージが表示されたらパスワードを指定 してエンターキーを押してください。 「Input your new administrator …」

「Please type your administrator …」のメッセージ が表示されたら、再度同じパスワードを指定して エンターキーを押してください。

再度パスワードを変更したい場合は以下のURLリンク先を 参照してパスワード変更を行ってください。 <u>https://www3.ontimesuite.jp/change-password</u>





(参考)約1分程度のOnTimeアップグレード画面20

Current version of schema [dbo]: 22 Schema [dbo] is up to date No migration necessary. Do you want to enable pollarity? (y/n) :

.¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.da.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.de.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.en.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.es.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.fr.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.it.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.ja_jp.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.ja_jp.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.ja_jp.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.ja_jp.su.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.sv.json .¥webapps¥visitorManager¥web¥lanreg¥region.sv.json 以下のメッセージが表示されたらそれぞれ yとエンターキーを押してください。
 「Do you want to enable pollarity? (y/n) :」
 「Do you want to enable catering? (y/n) :」
 「Do you want to enable visitor? (y/n) :」

 「Visitor was successfully started」
 の文字が表示されると、コマンドプロンプトが消え、処理が 完了します。



OnTime®

15

バージョンの確認



